

令和 7 (2025) 年度

学習院大学大学院 法学・政治学・経済学・経営学研究科

学生募集要項

一般入試

■法学研究科

博士前期課程

博士後期課程

■経済学研究科

博士前期課程

博士後期課程

■政治学研究科

博士前期課程

博士後期課程

■経営学研究科

博士前期課程

博士後期課程

社会人入試

■政治学研究科

博士前期課程

■経営学研究科

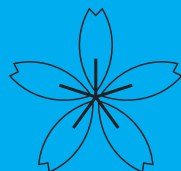
博士前期課程

■経済学研究科

博士前期課程

必ずお読みください

本要項の記載内容は変更となる場合があります。最新の情報は本学入試情報ホームページに掲載する「入試制度の変更点」にてお知らせしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）及び受験前にご確認ください。



学習院大学

法学研究科・政治学研究科・経済学研究科・経営学研究科 各入試共通の注意事項

■出願上の注意

- ・出願締切日を過ぎた書類は一切受け付けません。締切を過ぎた場合、出願は受け付けません。
- ・出願書類の到着の有無に関するお問合せにはお答えできません。書類到着の確認は、郵便局の追跡サービスを利用のうえ、確認してください。
- ・出願時に提出する書類は、特に指示がない限り原本を提出してください。オンライン上でダウンロードしたものやPDFの印刷は認めません。
- ・出願書類に不備や不足書類があった場合は、受験資格を失うことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認のうえ、出願をしてください。また、本学から連絡があったときは速やかにその指示に従ってください。
- ・出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失うことがあります。
- ・出願手続後は、いかなる理由があっても書類に記載した事項の変更は認めません。
- ・出願に際し、出願資格が「見込み」であった者が、2025年3月31日（月）までに資格を取得（卒業・修了など）できなかった場合、入学許可を取り消します。
- ・研究計画書において盗用・剽窃があった場合、不合格とすることがあります。
- ・出願にあたって健康診断書の提出は必要としません。ただし、入学後に本学で実施する健康診断は、必ず受けてください。

■試験上の注意

- ・試験当日は、必ず受験票を持参してください。
- ・受験票を紛失した場合には、試験開始10分前までに試験本部に申し出てください。
- ・試験開始後40分を経過した場合には入室を認めません。
- ・公共交通機関の遅延により間に合わなかった場合には、該当の公共交通機関の発行した遅延証明書を持って試験本部に申し出てください。
- ・試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆・シャープペンシル・ボールペン（いずれも黒又は青のみ）・消しゴム・時計・受験票・その他使用を許可された物品のみです。携帯電話等の通信機器を時計として使用することは禁止します。
- ・スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器の使用は禁止します。
- ・また、時計については、辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のもの使用は禁止します。
- ・携帯電話・スマートフォン等については、試験教室に入る前にアラーム機能を無効にし電源を切ってください。機種や設定によっては電源を切ってもアラームが作動する場合がありますので、アラーム機能は必ず無効にしてください。
- ・携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等の中に入っている場合には鞆ごと）を試験教室外に持ち出し、試験本部等で試験終了まで保管します。
- ・電子辞書の使用を許可する入試では、通信機能付きの電子辞書の持ち込みは認めません。
- ・試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。

目 次

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）、研究科・専攻・定員	2
入学試験日程	5
◇一般入学試験	
博士前期課程	
法学研究科	
一般入試	7 - 10
政治学研究科	
一般入試（A 日程・B 日程）	11 - 14
経済学研究科	
一般入試（A 日程・B 日程）	15 - 18
一般入試（A 日程 ERE 方式・B 日程 ERE 方式）	19 - 22
経営学研究科	
一般入試（A 日程・B 日程）	23 - 27
博士後期課程	
法学研究科	
一般入試	29 - 32
政治学研究科	
一般入試	33 - 36
経済学研究科	
一般入試	37 - 39
経営学研究科	
一般入試	40 - 42
◇社会人入学試験	
博士前期課程	
政治学研究科	
社会人入試（A 日程・B 日程）	44 - 47
経済学研究科	
社会人入試（A 日程・B 日程）	48 - 50
経営学研究科	
社会人入試（A 日程・B 日程）	51 - 54
外国送金による入学検定料の振込について	55
入学者納付金（参考：2024 年度）	56
奨学金について	57
過去3年間の大学院入学試験志願・受験・合格者数	58
※ 『学内推薦による入学生の募集』については、西5号館4階アドミッ ションセンター等の学内の掲示をご覧ください。	
入学検定料の返還について	59
在留資格の取得について	59
構内案内図	60

研究科・専攻・定員

研究科	専攻	前期課程		後期課程	
		入学定員(名)	収容定員(名)	入学定員(名)	収容定員(名)
法学研究科	法律学専攻	10	20	3	9
政治学研究科	政治学専攻	15	30	5	15
経済学研究科	経済学専攻	10	20	3	9
経営学研究科	経営学専攻	10	20	3	9

個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

学習院大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

法学研究科 アドミッション・ポリシー

法学研究科 (博士前期課程)	法学研究科(博士前期課程)では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 法学に関する十分な基礎学力及び基本的な研究手法並びに法学に関する外国語文献を読むための基礎的な語学力を備えている。 (思考・判断・表現) 2. 法的問題について、様々な意見を理解しながら検討し、自己の見解を積極的に表現することができる。 (関心・意欲・態度) 3. 社会の諸現象に広く関心を持ち、法学に関する高度な知識と研究手法を身につける意欲・態度を有している。
法学研究科 (博士後期課程)	法学研究科(博士後期課程)では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 博士前期課程又は法科大学院等において、法学に関する高度な専門的知識及び研究手法並びに法学に関する外国語文献を読むための高度な語学力を修得している。 (思考・判断・表現) 2. 自らの問題意識に基づいて法的問題を発見し、先行する学説や判例を分析し、自己の見解を説得力のある形で表現することができる。 (関心・意欲・態度) 3. 社会の諸現象に広く関心を持ち、自律的に研究活動を行う研究者又は実務で活躍する専門的職業人を志す意欲・態度を有している。

政治学研究科 アドミッション・ポリシー

政治学研究科 (博士前期課程)	政治学研究科(博士前期課程)では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 政治学・国際関係論・社会学のいずれかについて学部の専門科目以上の知識を有しており、その内容を的確に説明できる。 (思考・判断・表現) 2. 与えられた情報から問題の構造を発見・理解することができ、問題の解決に必要な提言を行うことができる。 (関心・意欲・態度) 3. 現代社会が直面している課題について深い関心を持ち、問題を理解・解決するために必要な能力の習得に強い意欲を持っている。
政治学研究科 (博士後期課程)	政治学研究科(博士後期課程)では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 当該分野の専門研究者に匹敵する知識を有しており、かつ高度な分析手法を身につけている。 (思考・判断・表現) 2. 設定された課題に対して、当該分野の専門知識を応用し、かつデータの分析にもとづいて、高水準の研究論文を作成できる。 (関心・意欲・態度) 3. 明確な研究計画を持ち、その計画を実現するための専門的知識・データ収集能力・データ分析能力を備え、かつそのための強い意欲を持っている。

経済学研究科 アドミッション・ポリシー

経済学研究科 (博士前期課程)	経済学研究科 (博士前期課程) では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 学士課程における経済学に関する基礎学力及び基本的な研究手法を身につけている、又は経済学研究に活かすことのできる社会経験を有しており、その内容を的確に説明できる。 (思考・判断・表現) 2. 与えられた情報から問題を理解して解答することができる。また、入学後に取り組む予定の研究課題の重要性とその研究計画について明確に説明することができる。 (関心・意欲・態度) 3. 経済学について深い関心を持ち、学部段階よりも一層進んだ専門的知識と研究手法を身につけていく意欲を持っている。
経済学研究科 (博士後期課程)	経済学研究科 (博士後期課程) では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 博士前期課程又はそれに相当する課程において、経済学に関する専門的知識及び研究手法を身につけている。 (思考・判断・表現) 2. 学術的に意義のある研究課題を設定し、当該分野の専門知識を応用し、かつ厳密な分析に基づいて、研究論文を作成できる。 (関心・意欲・態度) 3. 明確な研究計画を持ち、その計画を実現するための専門的知識・資料収集能力・分析能力を備え、かつそのための強い意欲を持っている。

経営学研究科 アドミッション・ポリシー

経営学研究科 (博士前期課程)	経営学研究科 (博士前期課程) では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 経営学について学部の専門科目以上の知識を有しており、その内容を的確に説明できる。 (思考・判断・表現) 2. 与えられた情報から問題の構造を発見・理解することができ、解決に必要な問題を特定し表現することができる。 (関心・意欲・態度) 3. 経営学について深い関心を持ち、学部段階よりも一層進んだ専門的知識と研究手法を身につけていく意欲を持っている。
経営学研究科 (博士後期課程)	経営学研究科 (博士後期課程) では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。 (知識・技能) 1. 博士前期課程又はそれに相当する課程において、経営学に関する専門的知識及び研究手法を身につけている。 (思考・判断・表現) 2. 学術的に未知の問題を設定し、当該分野の専門知識を応用し、かつ厳密な分析に基づいて、研究論文を作成できる。 (関心・意欲・態度) 3. 明確な研究計画を持ち、その計画を実現するための専門的知識・資料収集能力・分析能力を備え、かつそのための強い意欲を持っている。

令和 7 (2025) 年度 大学院入学試験日程

博士前期課程

※学内推薦を除きます。

研究科・試験区分		出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日 (消印有効)	延納分納入締切日
法学	一般	2024年7月9日(火) ～7月11日(木)	筆記・面接 9月18日(水)	9月27日(金)	10月11日(金)	2025年2月28日(金)
	一般程					
政治学	社会人程	2024年7月9日(火) ～7月11日(木)	筆記・面接 9月18日(水)	9月27日(金)	10月11日(金)	2025年2月28日(金)
	社会人程		第1次選考：書類審査 最終選考：筆記・面接 9月18日(水)	第1次選考： 8月23日(金) 最終選考： 9月27日(金)		
政治学	一般程	2024年11月28日(木) ～12月2日(月)	筆記・面接 2025年2月18日(火)	2月28日(金)	3月7日(金)	/
	社会人程		第1次選考：書類審査 最終選考：筆記・面接 2025年2月18日(火)	第1次選考： 1月24日(金) 最終選考： 2月28日(金)		
経済学	一般程	2024年7月16日(火) ～18日(木)	一般：筆記・面接 社会人：書類選考・筆記・面接 9月4日(水)	9月12日(木)	10月4日(金)	2025年2月27日(木)
	社会人程					
経済学	一般(A日程ERE)	2024年8月15日(木) ～19日(月)	面接 9月4日(水)			
	一般程	2024年11月28日(木) ～12月2日(月)	一般：筆記・面接 社会人：書類選考・筆記・面接 2025年2月18日(火)	2月25日(火)	3月6日(木)	/
社会人程						
経済学	一般(B日程ERE)	2025年1月13日(月) ～1月16日(木)	面接 2025年2月18日(火)			
経営学	一般程	2024年7月16日(火) ～7月18日(木)	第1次選考：書類選考 最終選考：筆記・面接 9月3日(火)	第1次選考： 8月23日(金) 最終選考： 9月6日(金)	10月4日(金)	2025年2月27日(木)
	社会人程					
経営学	一般程	2024年11月28日(木) ～12月2日(月)	第1次選考：書類選考 最終選考：筆記・面接 2025年2月21日(金)	第1次選考： 1月24日(金) 最終選考： 2月27日(木)	3月6日(木)	/
	社会人程					

博士後期課程

※学内推薦を除きます。

研究科・試験区分		出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日 (消印有効)
法学	一般	2024年11月20日(水) ～11月25日(月)	筆記・面接 2025年2月18日(火)	2月28日(金)	3月7日(金)
政治学	一般	2024年11月28日(木) ～12月2日(月)	筆記： 2025年2月18日(火) 面接： 2025年2月25日(火)	筆記： 2月21日(金) 面接： 2月28日(金)	3月7日(金)
経済学	一般	2024年11月28日(木) ～12月2日(月)	筆記・面接 2025年2月18日(火)	2月25日(火)	3月6日(木)
経営学	一般	2024年11月28日(木) ～12月2日(月)	筆記・面接 2025年2月21日(金)	2月27日(木)	3月6日(木)

一般入学試験
【博士前期課程】

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

法学研究科 [一般入試]

① 募集人員

法学研究科 法律学専攻 10名

② 試験日程

出願資格照会期間	2024年6月25日(火) ～6月27日(木)
入学検定料振込期間	7月2日(火) ～7月11日(木)
出願期間	7月9日(火) ～7月11日(木)
試験日	9月18日(水)
合格発表日	9月27日(金)
入学手続締切日	10月11日(金)
延納分納入締切日	2025年2月28日(金)

③ 出願資格

1. 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は2025年3月31日までに卒業見込みの者
2. 学校教育法施行規則第155条第1項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)から(9)までのいずれかに該当する者
 - (1) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（4）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
 - (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院に

おける教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 22 歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格 2 (3)、(5)、(8) 又は (9) の資格で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

4 選考方法

1. 入学者の選考は、筆記試験と面接試験によって行います。
2. 外国人受験者の学力試験については、別に定める内規によります。
3. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

5 出願手続

【重要・要確認】

遅くとも出願資格照会期間（上記 2 試験日程参照）終了までに、法学研究科（E-mail: law-gs@gakushuin.ac.jp）に連絡を取り、希望する指導教員を伝え、研究・指導体制の確認を行ってください。

（教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。）

志願者は、次の (1) から (9) の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「法学研究科出願書類」と朱書し、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS 等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業者及び卒業見込者は、(3)、(4) の書類を必要としません。

(1) 入学志願票（本学所定の用紙）

入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。

(2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）

(3) 成績証明書（学部）※

(4) 卒業証明書又は卒業見込証明書（学部）※

(5) 研究計画書（A4 用紙に 1000 字程度、ワープロ使用可）

(6) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピーのいずれか

(7) 入学検定料振込金受取書（提出用）

(8) 写真 1 枚（縦 4 cm × 横 3 cm、3 か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、

受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください)

(9) 外国送金依頼書本人控のコピー (日本国外の銀行から外国送金した場合)

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください (原本も必ず提出してください)。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

6 入学検定料 (35,000 円)

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機 [ATM]、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 入学検定料振込依頼票のコード欄には、「11」と記入してください。
- ⑤ 振込期間外は取扱いしません。
- ⑥ 納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします (59 頁参照)。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55 頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ (PDF) を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日 3 日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試験 ※外国人受験者の学力試験については、別に定める内規によります。

筆記試験	専攻 / 選択科目 試験 9:00 ~ 10:40	イ) 憲法、国際法、行政法、民法、商法、刑法、刑事訴訟法、民事訴訟法、租税法、労働法、知的財産法、経済法、国際私法、法哲学、英米法、ドイツ法、フランス法のうちから、本研究科において専攻を志望する科目 (専攻科目) と、そのほかに 1 科目、計 2 科目を選択して受験してください (ドイツ法、フランス法は専攻科目としては選択できません)。 ロ) 六法の使用を認める試験科目については、本学備え付けの六法を貸与します。
	語学試験 10:50 ~ 12:30	イ) 英語、ドイツ語、フランス語のうち、あらかじめ届け出た 1 か国語を受験してください。 ロ) 辞書は、外国語の辞典を各自が持参してください。(電子辞書可)
	面接試験 13:30 ~	面接を行います。

㉑ 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※合否に関するお問合せには、一切応じません。

㉒ 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期間内に延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

※博士前期課程を「大学を卒業（修了）見込み」で受験した者は、卒業後、「卒業証明書」を2025年3月31日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

政治学研究科 [一般入試 (A 日程・B 日程)]

① 募集人員

政治学研究科 政治学専攻 一般入試 (A 日程) 約 10 名
一般入試 (B 日程) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	一般入試 (A 日程)	一般入試 (B 日程)
出願資格照会期間	2024年7月2日(火) ～7月4日(木)	2024年11月18日(月) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	7月2日(火) ～7月11日(木)	11月21日(木) ～12月2日(月)
出 願 期 間	7月9日(火) ～7月11日(木)	11月28日(木) ～12月2日(月)
試 験 日	9月18日(水)	2025年2月18日(火)
合 格 発 表 日	9月27日(金)	2月28日(金)
入 学 手 続 締 切 日	10月11日(金)	3月7日(金)
延納分納入締切日	2025年2月28日(金)	—

③ 出願資格

- 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は2025年3月31日までに卒業見込みの者
- 学校教育法施行規則第155条第1項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)から(9)までのいずれかに該当する者
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者

- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 22 歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格 2 (3)、(5)、(8) 又は (9) の資格で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに下記の書類を提出してください。

- ① 入学志願票のコピー又は履歴書（市販の用紙で可）
- ② 最終卒業校の成績証明書
- ③ 志望理由書（2,000 字以内）
- ④ その他学力を証明する書類（任意）

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

4 選考方法

- 1. 入学者の選考は、筆記試験と面接試験によって行います。
- 2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

5 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、法学部共同研究室を通して希望する指導教員に連絡を取り、研究・指導体制を確認するようにしてください。

（教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。）

志願者は、次の (1) から (11) の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「政治学研究科出願書類」と朱書き、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業生及び卒業見込者は、(4)、(5) の書類を必要としません。英語を母国語とする国の志願者は (6) の書類について事前に本学アドミッションセンターへお問合せください。

- (1) 入学志願票（本学所定の用紙）

入学志願票に記入する希望コースについては、「大学院案内」を参照してください。

- (2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）

- (3) 研究計画書（日本語で2,000字程度・A4用紙を使用して書いてください。書式自由）
 - (4) 成績証明書（学部）※
 - (5) 卒業証明書又は卒業見込証明書（学部）※
 - (6) 英語の能力を示す書類（原本）。有効期限は資格取得日が出願日よりさかのぼって2年。（TOEFL[®]、TOEIC[®]、GTECスコアレポート、英検（英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interviewを含む）の合格証明書、英検 CSE スコア証明書又は国連英検の合格証明書。なお、TOEIC[®] Tests の団体特別受験制度（IP テスト）のスコアは、原本を提出できないため、利用できません。）
 - (7) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピーのいずれか
 - (8) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者は、学位証明書 ※
 - (9) 入学検定料振込金受取書（提出用）
 - (10) 写真1枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください）
 - (11) 外国送金依頼書本人控のコピー（日本国外の銀行から外国送金した場合）
- ※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。
- 提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

6 入学検定料（35,000円）

- ①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④入学検定料振込依頼票のコード欄には、「12」と記入してください。
- ⑤振込期間外は取扱いません。
- ⑥納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

- 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。
- 試験日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

⑧ 試験

筆記試験	総合問題 9:30～11:30	「英語」と「総合問題」の2題が出題されます。いずれも解答してください。
	専門科目 12:30～14:00	志望する研究コースにより異なります。 日本政治・政策研究コース：「政治学」又は「行政学」(出願時にいずれか1つを選択) 国際関係・地域研究コース：「国際政治」「アメリカ」「ヨーロッパ」又は「東アジア」 (出願時にいずれか1つを選択) 社会・公共領域研究コース：「社会学」「社会心理学」「政治思想史」又は「公共哲学」 (出願時にいずれか1つを選択)
	面接試験 14:30～	20分程度の面接試験を行います。

⑨ 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※合否に関するお問合せには、一切応じません。

⑩ 入学手続 (入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。)

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入(銀行等振込)のうえ、必要書類を簡易書留(かつ速達扱い)で郵送して、入学手続を完了してください(締切日消印有効)。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子(学生募集要項)作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用(授業料等)を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期間内に延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

※博士前期課程を「大学を卒業(修了)見込み」で受験した者は、卒業後、「卒業証明書」を2025年3月31日(月)までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください(大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません)。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日(月)16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金(授業料・施設設備費他)を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

経済学研究科 [一般入試 (A 日程・B 日程)]

① 募集人員

経済学研究科 経済学専攻 一般入試 (A 日程) 約 10 名
一般入試 (B 日程) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	一般入試 (A 日程) ※一般入試 (A 日程 ERE 方式) との併願不可	一般入試 (B 日程) ※一般入試 (B 日程 ERE 方式) との併願不可
出願資格照会期間	2024年7月9日(火) ～7月11日(木)	2024年11月19日(火) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	7月9日(火) ～7月18日(木)	11月21日(木) ～12月2日(月)
出 願 期 間	7月16日(火) ～7月18日(木)	11月28日(木) ～12月2日(月)
試 験 日	9月4日(水)	2025年2月18日(火)
合 格 発 表 日	9月12日(木)	2月25日(火)
入 学 手 続 締 切 日	10月4日(金)	3月6日(木)
延納分納入締切日	2025年2月27日(木)	—

③ 出願資格

- 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者又は 2025 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- 学校教育法施行規則第 155 条第 1 項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の (1) から (9) までのいずれかに該当する者
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
 - 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって (4) の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
 - 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は

2025年3月31日までに修了見込みの者

(7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

(8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格2(3)、(5)、(8)又は(9)で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

4 選考方法

1. 入学者の選考は、学力試験である筆記試験、面接試験、出身校の学業成績及び研究計画書によって行います。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

5 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、希望する指導教員に連絡を取り、研究・指導体制の確認を終えるようにしてください。

（教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。）

志願者は、次の(1)から(10)の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「経済学研究科出願書類」と朱書きし、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業生及び卒業見込者は、(3)、(4)の書類を必要としません。

(1) 入学志願票（本学所定の用紙）（本学の卒業生は演習名を志願票に記入してください）

・入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。

・「研究者養成コース」と「専修コース」の希望を記入してください。第2志望がある場合はそれも記入してください。「研究者養成コース」と「専修コース」については、併せて掲載している資料を参照してください。

(2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）

- (3) 成績証明書（学部）※
- (4) 卒業証明書又は卒業見込証明書（学部）※
- (5) 研究計画書（A4用紙にワープロで1,000字以内）
- (6) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピーのいずれか
- (7) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者は、学位証明書 ※
- (8) 入学検定料振込金受取書（提出用）
- (9) 写真1枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください）
- (10) 外国送金依頼書本人控のコピー（日本国外の銀行から外国送金した場合）

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

6 入学検定料（35,000円）

- ①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④入学検定料振込依頼票のコード欄には、「21」と記入してください。
- ⑤振込期間外は取扱いません。
- ⑥納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試験

筆記試験	専門科目 9:10～11:40	出願時に「財政」、「金融」、「経済史」、「統計学・計量経済学」の4分野のうち1分野を選択してください。選択した1分野から2題、加えて「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」の2分野から各2題、計6題を出題します。この6題より3題を試験場において選択し、解答してください。同一分野から2題を選択することも可能です。
	外国語 12:40～13:40	英語（辞書を貸与）
	面接試験 14:30～	受験科目及び研究計画に関する口述試験とします。

9 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※可否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期間内に延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

※博士前期課程を「大学を卒業（修了）見込み」で受験した者は、卒業後、「卒業証明書」を2025年3月31日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

経済学研究科 [一般入試 (A 日程 ERE 方式・B 日程 ERE 方式)]

① 募集人員

経済学研究科 経済学専攻 一般入試 (A 日程 ERE 方式) 若干名
一般入試 (B 日程 ERE 方式) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	一般入試 (A 日程 ERE 方式) ※一般入試(A日程) との併願不可	一般入試 (B 日程 ERE 方式) ※一般入試(B日程) との併願不可
出願資格照会期間	2024年7月9日(火) ～7月11日(木)	2024年11月19日(火) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	8月8日(木) ～8月19日(月)	2025年1月7日(火) ～1月16日(木)
出 願 期 間	8月15日(木) ～8月19日(月)	1月13日(月) ～1月16日(木)
試 験 日	9月4日(水)	2025年2月18日(火)
合 格 発 表 日	9月12日(木)	2月25日(火)
入 学 手 続 締 切 日	10月4日(金)	3月6日(木)
延納分納入締切日	2025年2月27日(木)	—

③ 出願資格

ERE (経済学検定試験)「ERE ミクロ・マクロ」の成績がB+以上であり、かつ次の1又は2のいずれかに該当する者

- 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は2025年3月31日までに卒業見込みの者
- 学校教育法施行規則第155条第1項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)から(9)までのいずれかに該当する者
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3

月 31 日までに授与される見込みの者

(6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

(8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 22 歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格 2 (3)、(5)、(8) 又は (9) で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

4 選考方法

1. 入学者の選考は、学力試験の代替である「ERE ミクロ・マクロ」の成績、面接試験、出身校の学業成績及び研究計画書によって行います。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

5 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、希望する指導教員に連絡を取り、研究・指導体制の確認を終えるようにしてください。
(教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。)

志願者は、次の (1) から (13) の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「経済学研究科出願書類」と朱書し、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS 等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業生及び卒業見込者は、(3)、(5) の書類を必要としません。

(1) 入学志願票（本学所定の用紙）（本学の卒業生は演習名を志願票に記入してください）

・入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。

・「研究者養成コース」と「専修コース」の希望を記入してください。第 2 志望がある場合はそれも記入してください。「研究者養成コース」と「専修コース」については、併せて掲載している資料を参照してください。

- (2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）
 - (3) 成績証明書（学部）（※1）
 - (4) ERE「ERE ミクロ・マクロ」成績証明書（2022年度以降実施の試験に限る）（※2）
 - (5) 卒業証明書又は卒業見込証明書（学部）（※1）
 - (6) 英語の能力を示す書類として、TOEFL iBT[®]の Official Score Reports(※3)、TOEIC[®] L & R 若しくは TOEIC[®] S & Wの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（2023年4月以降の実施回については原本があれば原本を、原本がなければ「デジタル公式認定証」を自身で印刷したもの）、IELTS（Academic Moduleのみ）の Test Report Form、英検（英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む）の合格証明書、英検 CSE スコア証明書又は国連英検の合格証明書のうち、いずれか1点（コピー可）。有効期限は出願日よりさかのぼって2年。
 - (7) 研究計画書（A4用紙にワープロで1,000字以内）
 - (8) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピーのいずれか
 - (9) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者は、学位証明書（※1）
 - (10) 入学検定料振込金受取書（提出用）
 - (11) 写真1枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください）
 - (12) 日本以外の外国にある大学を卒業した（又は卒業見込みの）外国籍の者は、日本語の能力を示す書類として、日本語能力試験（JLPT）のN1合格の「合否結果通知書」、若しくは「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」、又は日本留学試験（EJU）の日本語の成績の聴解・聴読解と読解の2科目の合計点が280点以上（記述の点数は含まない）の「成績確認書（EJUオンラインのマイページより印刷したもの）」のうち、いずれか1点（コピー可）。有効期限は出願日よりさかのぼって2年。
 - (13) 外国送金依頼書本人控のコピー（日本国外の銀行から外国送金した場合）
- ※1 証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。
提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。
- ※2 2019年5月より開始されたCBT（Computer Based Testing）方式の「ERE ミクロ・マクロ」の成績証明書も有効となります。なお、ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）の成績証明書については、当該試験当日に試験会場にて発行される実施結果は受理できません。別途、申請の上発行される成績証明書を提出してください。
- ※3 Official Score Reports（Institutional Score Report）の直送を申し込む際に必要となる Institution Code は「0408」です。なお、本学に到着するまで4～6週間程度かかるとされています。出願期間最終日までには到着するよう余裕をもった日程で手続を行ってください（スコアは、出願期間前に到着しても構いません）。またETSアカウントのMy TOEFL Home（個人アカウントページ）からスコアの画面を出力し提出することは認められません。

⑥ 入学検定料（35,000円）

- ①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④入学検定料振込依頼票のコード欄には、「21」と記入してください。
- ⑤振込期間外は取扱いません。
- ⑥納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入

学検定料を返還いたします（59 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。

- ⑦出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55 頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日 3 日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試験

面接試験 14:30～	経済学及び研究計画に関する口述試験とします（マイクロ経済学及びマクロ経済学に関する基礎知識の試問を行うことがあります）。
----------------	--

9 合格発表

本学入試情報ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>）に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※合否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025 年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに 56 頁の 2024 年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A 日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期間内に延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

※博士前期課程を「大学を卒業（修了）見込み」で受験した者は、卒業後、「卒業証明書」を 2025 年 3 月 31 日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025 年 3 月 31 日（月）16:00 までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

経営学研究科 [一般入試 (A 日程・B 日程)]

① 募集人員

経営学研究科 経営学専攻 一般入試 (A 日程) 約 10 名
一般入試 (B 日程) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	一般入試 (A 日程)	一般入試 (B 日程)
出願資格照会期間	2024年7月8日(月) ～7月10日(水)	2024年11月19日(火) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	7月9日(火) ～7月18日(木)	11月21日(木) ～12月2日(月)
出 願 期 間	7月16日(火) ～7月18日(木)	11月28日(木) ～12月2日(月)
第 1 次 選 考 日	書類審査	書類審査
合格発表日(第1次選考)	8月23日(金)	2025年1月24日(金)
最 終 選 考 日	9月3日(火)	2月21日(金)
合格発表日(最終選考)	9月6日(金)	2月27日(木)
入学手続締切日	10月4日(金)	3月6日(木)
延納分納入締切日	2025年2月27日(木)	—

③ 出願資格

- 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は2025年3月31日までに卒業見込みの者
- 学校教育法施行規則第155条第1項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)から(9)までのいずれかに該当する者
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
 - 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
 - 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者

- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 22 歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格 2 (3)、(5)、(8) 又は (9) で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

4 選考方法

1. 第 1 次選考は出願書類に基づく選考、最終選考は筆記試験及び面接試験による選考によって決定します。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

5 出願手続

入学志願票に記入する指導教員については、退職等を理由に指導を担当できない場合があるため、経営学研究科ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/g-man/>) にて確認してください。

志願者は、次の (1) から (11) の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「経営学研究科出願書類」と朱書きし、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS 等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業者及び卒業見込者は、(3)、(5) の書類を必要としません。

- (1) 入学志願票（本学所定の用紙）（本学の卒業者及び卒業見込者は学部で履修した演習名を志願票に記入してください）
- (2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）
- (3) 成績証明書（学部）（※ 1）
- (4) 研究計画書（大学院において研究したいテーマについて 2,000 字以内、原則として日本語ワープロ使用、コピー可）
- (5) 卒業証明書又は卒業見込証明書（学部）（※ 1）
- (6) 外部の英語資格・検定試験の成績を証明する書類（原本）（※ 2）
- (7) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピー
- (8) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者は、学位証明書（※ 1）
- (9) 入学検定料振込金受取書（提出用）
- (10) 写真 1 枚（縦 4cm × 横 3cm、3 か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、

受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください)

(11) 外国送金依頼書本人控のコピー (日本国外の銀行から外国送金した場合)

※ 1 証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください (原本も必ず提出してください)。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

※ 2 英語資格・検定試験の成績証明書として必要な書類は以下のとおりです。いずれか 1 つを提出してください。また、出願時には、4 技能 (Listening, Reading, Speaking, Writing) の成績提出が必要です。

試験の種類	成績証明書
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
英検 (英検 (従来型)、英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)	合格証明書又は英検 CSE スコア証明書
TOEFL iBT [®]	Official Score Reports (Institutional Score Report) 又は Test Taker Score Report
IELTS (Academic Module のみ)	Test Report Form
TEAP	OFFICIAL SCORE REPORT
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT
ケンブリッジ英語検定	認定証 (Certificate) 又は結果ステートメント (Statement of Results)
Linguaskill (リンガスキル)	Test Report
TOEIC [®] L&R 及び TOEIC [®] S&W (いずれも IP 除く)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

※ 異なる実施回の 4 技能のスコアを組み合わせることはできません。同一実施回のスコアを提出してください。ただし、① TOEIC[®] L&R と TOEIC[®] S&W は異なる実施回のスコアを提出できます (L と R、S と W はそれぞれ同一実施回のスコアを提出してください)、② TOEFL iBT[®] の MyBest[®] スコアも利用できます。

※ 全て出願時に取得後 2 年以内のものを有効とします。

※ GTEC は、4 技能のオフィシャルスコアに限ります (CBT タイプと検定版)。

※ GTEC は、アセスメント版のスコアは利用できません。

※ 英検は、英検 (従来型)、英検 S-CBT、英検 S-Interview のスコアも利用できます。

※ TOEFL ITP[®]、TOEFL Junior[®]、TOEFL Primary[®] のスコアは利用できません。

※ TOEFL iBT[®] Home Edition のスコアは利用できます。

※ IELTS (Academic Module のみ) は、IELTS (ペーパー版) 及び IELTS (コンピューター版) も利用できます。

※ TOEIC[®] Speaking のみ、TOEIC[®] Writing のみの単体受験のスコアは利用できません。

※ TOEIC[®] Tests の団体特別受験制度 (IP テスト) のスコアは利用できません。また、TOEIC Bridge[®] L&R 及び TOEIC Bridge[®] S&W のスコアについては、制度によらず利用できません。

※ ケンブリッジ英語検定は、for schools、Linguaskill (リンガスキル) のスコアも利用できます。

※ Official Score Reports (Institutional Score Report) の直送を申し込む際に必要となる本学の Institution Code は「0408」です。なお、本学に到着するまで 4～6 週間程度かかるとされています。出願期間最終日までに到着するよう余裕をもった日程で手続を行ってください (スコアは、出願期間前に到着しても構いません)。また ETS アカウントの My TOEFL Home (個人アカウントページ) からスコアの画面を出力し提出することは認められません。

※ TOEIC[®] L&R 及び TOEIC[®] S&W は、それぞれの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE を提出し

てください。2023年4月以降の実施回については原本があれば原本を、原本がなければ「デジタル公式認定証」を自身で印刷したものを提出してください。

⑥ 入学検定料 (35,000 円)

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 入学検定料振込依頼票のコード欄には、「22」と記入してください。
- ⑤ 振込期間外は取扱いません。
- ⑥ 納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします(59頁参照)。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ(PDF)を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

⑦ 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

第1次選考の合格発表日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

⑧ 試 験

【第1次選考】

書類選考	出願書類に基づく選考
------	------------

【最終選考】 ※第1次選考合格者のみ受験可能

筆記試験	外国語 9:00～9:45	英語(辞書持込可。なお、経済英和辞典や電子辞書も可能。)
	専門科目 10:00～11:30	出願時にマーケティング、会計学、経営科学、経営学(経営組織・管理系)、経営学(企業戦略・企業経済学系)、経営史の6科目のうち1科目を選択してください。
	面接試験 13:30～	専門科目その他について

⑨ 合格発表

本学入試情報ホームページ(<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>)に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、最終選考合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※第1次選考、最終選考いずれも本学入試情報ホームページに掲載します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※合否に関するお問合せには、一切応じません。

㊦ 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

最終選考合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期限までに延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

※博士前期課程を「大学を卒業（修了）見込み」で受験した者は、卒業後、「卒業証明書」を2025年3月31日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16：00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、最終選考合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

一般入学試験
【博士後期課程】

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

法学研究科 [一般入試]

① 募集人員

法学研究科 法律学専攻 3名

② 試験日程

出願資格照会期間	2024年11月5日(火)～11月7日(木)
入学検定料振込期間	11月13日(水)～11月25日(月)
出願期間	11月20日(水)～11月25日(月)
試験日	2025年2月18日(火)
合格発表日	2月28日(金)
入学手續締切日	3月7日(金)

③ 出願資格

1. 修士の学位若しくは法務博士（専門職）の学位を有する者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
2. 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位又は法務博士（専門職）の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)～(7)のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、修士の学位若しくは法務博士（専門職）の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位若しくは法務博士（専門職）の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (3) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは法務博士（専門職）の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (5) 外国の学校、(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は法務博士（専門職）の学位に相当する学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳に達するもの

上記出願資格2(2)、(4)、(5)又は(7)の資格で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 入学者の選考は、筆記試験、面接試験及び提出された書類の審査によって決定します。
2. 外国人受験者の学力試験については、別に定める内規によります。
3. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

【重要・要確認】

遅くとも出願資格照会期間（上記②試験日程参照）終了までに、法学研究科（E-mail: law-gs@gakushuin.ac.jp）に連絡を取り、希望する指導教員を伝え、研究・指導体制の確認を行ってください。

（教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。）

志願者は、次の（1）から（10）の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「法学研究科出願書類」と朱書し、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本研究科博士前期課程修了者は、（3）、（4）、（6）の書類を必要としません。

（1）入学志願票（本学所定の用紙）

入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。

（2）写真票・受験票（本学所定の用紙）

（3）修士の学位論文（又はその写し）及びその概要（4000字以内）各1部。ただし、③出願資格2.により出願する者については、専攻科目についての論文及びその概要（800字以内）各1部

（4）成績証明書（学部・大学院）各1通 ※

（5）研究計画書（A4用紙に1000字程度、ワープロ使用可）

（6）修了証明書又は修了見込証明書 ※

（7）外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピー

（8）入学検定料振込金受取書（提出用）

（9）写真1枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください）

（10）外国送金依頼書本人控のコピー（日本国外の銀行から外国送金した場合）

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

⑥ 入学検定料（35,000円）

①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。

なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。

②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。

- ③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④入学検定料振込依頼票のコード欄には、「11」と記入してください。
- ⑤振込期間外は取扱いません。
- ⑥納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試 験

筆 記 試 験	専攻科目試験 9:00～10:40	イ. 憲法、国際法、行政法、民法、商法、刑法、刑事訴訟法、民事訴訟法、租税法、労働法、知的財産法、経済法、国際私法、英米法のうち、本研究科において専攻しようとする科目（専攻科目）を1科目選択して受験してください。 ロ. 六法の使用を認める試験科目については、本学備付の六法を貸与します。
	語学試験 10:50～12:30	イ. 英語、ドイツ語、フランス語のうち、あらかじめ届け出た1か国語を受験してください。 ロ. 辞書は、外国語の辞典を各自が持参してください。（電子辞書可）
	面接試験 13:30～	(1) 学位論文等に関する質疑 (2) 専攻科目その他に関する質疑

9 合格発表

本学入試情報ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>）に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※合否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※博士前期課程を卒業（修了）見込みで受験した者は、修了後、「修了証明書」を2025年3月31日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16：00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

政治学研究科 [一般入試]

① 募集人員

政治学研究科 政治学専攻 3名

② 試験日程

出願資格照会期間	2024年11月18日(月)～11月22日(金)
入学検定料振込期間	11月21日(木)～12月2日(月)
出願期間	11月28日(木)～12月2日(月)
学力試験日	2025年2月18日(火)
学力試験合格発表日	2月21日(金)
面接試験日	2月25日(火)
最終合格発表日	2月28日(金)
入学手続締切日	3月7日(金)

③ 出願資格

1. 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
2. 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)～(7)のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (3) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (5) 外国の学校、(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
 - (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達するもの

上記出願資格2(2)、(4)、(5)又は(7)の資格で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに下記の書類を提出してください。

- ① 入学志願票のコピー又は履歴書(市販の用紙で可)
- ② 最終卒業校(学部・大学院)の成績証明書
- ③ 志望理由書(2,000字以内)
- ④ その他学力を証明する書類(任意)

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 入学者の選考は、学力試験である筆記試験、面接試験及び提出修士論文審査によって決定します。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、法学部共同研究室を通して希望する指導教員に連絡を取り、研究指導体制を確認するようにしてください。

(教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。)

志願者は、次の(1)から(10)の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「政治学研究科出願書類」と朱書き、本学アドミッションセンター(〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1)宛に簡易書留(かつ速達扱い)で送付してください(締切日必着)。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学大学院政治学研究科博士前期課程の修了者及び修了見込者は、(3)、(4)、(6)の書類を必要としません。

- (1) 入学志願票(本学所定の用紙)

入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。

- (2) 写真票・受験票(本学所定の用紙)
- (3) 成績証明書(学部・大学院)各1通 ※
- (4) 修士の学位論文(又はその写し)1部

学位取得後に発表した学術論文(又はその写し)を学位論文と併せて提出することもできます。学位論文は面接試験終了後希望があれば返却します。

- (5) 研究計画書(400字詰原稿用紙10枚以内又はA4用紙にワープロで4,000字以内)
大学院において研究しようとするテーマについて研究の目的・意義・方法・計画について論述する。

- (6) 修了証明書又は修了見込証明書 ※
- (7) 外国籍の者は、①住民票(居住する地方公共団体が発行したもの)又は②パスポートのコピー
- (8) 入学検定料振込金受取書(提出用)

- (9) 写真1枚(縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像(顔等)を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください)

- (10) 外国送金依頼書本人控のコピー(日本国外の銀行から外国送金した場合)

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください(原本も必ず提出してください)。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

6 入学検定料 (35,000 円)

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 入学検定料振込依頼票のコード欄には、「12」と記入してください。
- ⑤ 振込期間外は取扱いません。
- ⑥ 納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします (59 頁参照)。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振込んでください。55 頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ (PDF) を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

- 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。
試験日 3 日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 学力試験及び面接試験

【学力試験】

学 力 試 験	語学試験 10:00 ~ 11:30	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語のうち、あらかじめ届け出たいいずれか 1 か国語を選択する。
	学科試験 12:30 ~ 14:00	政治学、社会学、行政学、公共政策論、日本政治外交史、日本政治思想史、西洋政治思想史、公共哲学、社会心理学、国際政治、国際開発協力論、アメリカ政治、中国政治、東アジア政治、ヨーロッパ政治史のうち、本研究科において専攻を希望する 1 科目を選択する。

【面接試験】

面接試験	学力試験合格者のみを対象とする。 ※面接試験の詳細については学力試験合格発表の際に通知する
------	--

9 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

- ※欠席者及び不合格者には通知しません。
- ※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。
- ※合否に関するお問合せには、一切応じません。

㊦ 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※ 2025 年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに 56 頁の 2024 年度入学者納付金をご覧ください。

※ 博士前期課程を卒業（修了）見込みで受験した者は、修了後、「修了証明書」を 2025 年 3 月 31 日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025 年 3 月 31 日（月）16：00 までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

経済学研究科 [一般入試]

① 募集人員

経済学研究科 経済学専攻 3名

② 試験日程

出願資格照会期間	2024年11月19日(火)～11月22日(金)
入学検定料振込期間	11月25日(月)～12月2日(月)
出願期間	11月28日(木)～12月2日(月)
試験日	2025年2月18日(火)
合格発表日	2月25日(火)
入学手続締切日	3月6日(木)

③ 出願資格

1. 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
2. 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)～(7)のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (3) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに学位を授与される見込みのある者
 - (5) 外国の学校、(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
 - (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳に達するもの

上記出願資格2(2)、(4)、(5)又は(7)で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 入学者の選考は、学力試験である筆記試験、面接試験及び提出修士論文、専門職学位論文又はそれに相当する学術論文と研究計画書の審査によって行います。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、希望する指導教員に連絡を取り、研究・指導体制の確認を終えるようにしてください。
(教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。)

志願者は、次の(1)から(10)の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「経済学研究科出願書類」と朱書し、本学アドミッションセンター(〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1)宛に簡易書留(かつ速達扱い)で送付してください(締切日必着)。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本研究科博士前期課程の修了者及び修了見込者は、(3)、(4)、(6)の書類を必要としません。

(1) 入学志願票(本学所定の用紙)

入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。

(2) 写真票・受験票(本学所定の用紙)

(3) 成績証明書(学部・大学院)各1通 ※

(4) 修士の学位論文、専門職学位論文又はそれに相当する学術論文の写し及びその概要(400字詰原稿用紙10枚以内)各1部

なお、学位論文と学術論文の写しを併せて提出することもできます。提出された論文は、返却いたしません。

(5) 研究計画書(大学院において研究しようとするテーマについて、研究の目的・方法・計画について論述。A4用紙にワープロで1,000字以内)

(6) 修了証明書又は修了見込証明書 ※

(7) 外国籍の者は、①住民票(居住する地方公共団体が発行したもの)又は②パスポートのコピー

(8) 入学検定料振込金受取書(提出用)

(9) 写真1枚(縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像(顔等)を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください。)

(10) 外国送金依頼書本人控のコピー(日本国外の銀行から外国送金した場合)

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください(原本も必ず提出してください)。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

⑥ 入学検定料(35,000円)

- ①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。

- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 入学検定料振込依頼票のコード欄には、「21」と記入してください。
- ⑤ 振込期間外は取扱いません。
- ⑥ 納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試 験

筆記試験 12:40～13:40 英語（辞書を貸与）

面接試験 14:30～

※本学の博士前期課程を修了し博士後期課程に進学を希望する者の学力試験に関しては、別に定める内規による。

9 合格発表

本学入試情報ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>）に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※合否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※博士前期課程を卒業（修了）見込みで受験した者は、修了後、「修了証明書」を2025年3月31日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。その際、卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

経営学研究科 [一般入試]

① 募集人員

経営学研究科 経営学専攻 3名

② 試験日程

出願資格照会期間	2024年11月19日(火)～11月22日(金)
入学検定料振込期間	11月21日(木)～12月2日(月)
出願期間	11月28日(木)～12月2日(月)
試験日	2025年2月21日(金)
合格発表日	2月27日(木)
入学手続締切日	3月6日(木)

③ 出願資格

1. 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
2. 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、次の(1)～(7)のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (3) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みのある者
 - (4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに学位を授与される見込みのある者
 - (5) 外国の学校、(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
 - (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に24歳に達するもの

※学習院大学大学院経営学研究科博士前期課程を修了又は修了見込みの者も、博士後期課程への入学を希望する場合は、出願書類を新たに提出しなければなりません。

上記出願資格2(2)、(4)、(5)又は(7)で出願しようとする者については、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに入学志願票と研究計画書のコピーを提出してください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 入学者の選考は、学力試験である筆記試験、面接試験及び提出修士論文、専門職学位論文又はそれに相当する学術論文審査によって決定します。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

※出願前に希望する指導教員の研究・指導体制を経営学研究科ホームページにて確認してください。

志願者は、次の(1)から(10)の書類を一括して出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「経営学研究科出願書類」と朱書き、本学アドミッションセンター(〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1)宛に簡易書留(かつ速達扱い)で送付してください(締切日必着)。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本研究科博士前期課程の修了者及び修了見込者は、(3)、(4)、(6)の書類を必要としません。

(1) 入学志願票(本学所定の用紙)

入学志願票に記入する指導教員については、退職等を理由に指導を担当できない場合があるため、経営学研究科ホームページ(<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/g-man/>)にて確認してください。

(2) 写真票・受験票(本学所定の用紙)

(3) 成績証明書(学部と大学院)各1通 ※

(4) 修士の学位論文又はそれに相当する学術論文(又はその写し)及びその概要(日本語又は英語4,000字以内)各1部

なお、その他に発表した学術論文(又はその写し)を学位論文と併せて提出することもできます。

学位論文は、面接試験終了後希望があれば返却いたします。

大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程修了見込の者は、出願期間内に修士の学位論文又はそれに相当する学術論文の概要のみを提出し、2025年1月31日までに修士の学位論文又はそれに相当する学術論文、ないしそのための原稿を提出することができます。

(5) 研究計画書(大学院において研究しようとするテーマについて、研究の目的・方法・計画について論述)

(6) 修了証明書又は修了見込証明書 ※

(7) 外国籍の者は、①住民票(居住する地方公共団体が発行したもの)又は②パスポートのコピー

(8) 入学検定料振込金受取書(提出用)

(9) 写真1枚(縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像(顔等)を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください)

(10) 外国送金依頼書本人控のコピー(日本国外の銀行から外国送金した場合)

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください(原本も必ず提出してください)。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

⑥ 入学検定料(35,000円)

①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。

なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。

- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 入学検定料振込依頼票のコード欄には、「22」と記入してください。
- ⑤ 振込期間外は取扱いません。
- ⑥ 納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振込んでください。55 頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日 3 日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試 験

筆記試験 9：00～9：45 英語（辞書持込可。なお、経済英和辞典や電子辞書も可能。）

面接試験 13：30～

9 合格発表

本学入試情報ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>）に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※可否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025 年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに 56 頁の 2024 年度入学者納付金をご覧ください。

※博士前期課程を卒業（修了）見込みで受験した者は、修了後、「修了証明書」を 2025 年 3 月 31 日（月）までに本学アドミッションセンター宛に郵送してください。卒業証明書の右上の余白に、入学研究科・課程・専攻・入試名称・受験番号・カナ氏名を明記してください（大学で封がされている場合は、開封して記入してください。厳封の必要はありません）。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025 年 3 月 31 日（月）16：00 までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

社会人入学試験
【博士前期課程】

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

政治学研究科 [社会人入試 (A 日程・B 日程)]

① 募集人員

政治学研究科 政治学専攻 社会人入試 (A 日程) 若干名
社会人入試 (B 日程) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	社会人入試 (A 日程)	社会人入試 (B 日程)
出願資格照会期間	2024年7月2日(火) ～7月4日(木)	2024年11月18日(月) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	7月2日(火) ～7月11日(木)	11月21日(木) ～12月2日(月)
出 願 期 間	7月9日(火) ～7月11日(木)	11月28日(木) ～12月2日(月)
第 1 次 選 考 日	書 類 審 査	書 類 審 査
合格発表日 (第1次選考)	8月23日(金)	2025年1月24日(金)
最 終 選 考 日	9月18日(水)	2月18日(火)
合格発表日 (最終選考)	9月27日(金)	2月28日(金)
入 学 手 続 締 切 日	10月11日(金)	3月7日(金)
延納分納入締切日	2025年2月28日(金)	—

③ 出願資格

1. 学校教育法第83条に定める大学を卒業した後、2年以上経過し、かつ出願時に実務経験が2年以上ある者
2. 本研究科において、個別の入学資格審査により、上記出願資格1の者と同等の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科 (3年制) の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに申し出てください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 入学者の選考は、第1次選考の書類審査と、最終選考の筆記試験、面接試験によって行います。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、法学部共同研究室を通して希望する指導教員に連絡を取り、研究・指導体制を確認するようにしてください。

(教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。)

志願者は、次の(1)から(13)の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「政治学研究科出願書類」と朱書し、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日まで必着となるように余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業者は、(5)、(6)の書類を必要としません。英語を母国語とする国の志願者は(7)の書類について事前に本学アドミッションセンターへお問合せください。

(1) 入学志願票（本学所定の用紙）

入学志願票に記入する希望コースについては、「大学院案内」を参照してください。

(2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）

(3) 職務経歴書（日本語で1,000字以内・A4用紙を使用して書いてください。書式自由）

(4) 研究計画書（日本語で6,000字以内・A4用紙を使用して書いてください。書式自由）

(5) 成績証明書（学部）※

(6) 卒業証明書（学部）※

(7) 英語の能力を示す書類（原本）。有効期限は資格取得日が出願日よりさかのぼって2年。（TOEFL[®]、TOEIC[®]、GTECスコアレポート、英検（英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewを含む）の合格証明書、英検CSEスコア証明書又は国連英検の合格証明書。なお、TOEIC[®] Testsの団体特別受験制度（IPテスト）のスコアは、原本を提出できないため、利用できません。）

(8) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピーのいずれか

(9) 外国籍の者は、日本語の能力を示す書類（原本）。有効期限は資格取得日が出願日よりさかのぼって2年。（日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験の「認定結果及び成績に関する証明書」）ただし、日本の大学を日本語による教育課程で卒業した者は提出不要。

(10) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者は、学位証明書 ※

(11) 入学検定料振込金受取書（提出用）

(12) 写真1枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください）

(13) 外国送金依頼書本人控のコピー（日本国外の銀行から外国送金した場合）

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

⑥ 入学検定料（35,000円）

①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。

なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。

②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。

③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。

④入学検定料振込依頼票のコード欄には、「12」と記入してください。

⑤振込期間外は取扱いません。

⑥納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。

⑦出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

第1次選考の合格発表日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 試験

【第1次選考】

書類選考	出願書類に基づく選考
------	------------

【最終選考】 ※第1次選考合格者のみ受験可能

筆記試験	総合問題 9:30～11:30	「英語」と「総合問題」の2題が出題されます。いずれも解答してください。
	面接試験 13:00～	20分程度の面接試験を行います。

9 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※第1次選考、最終選考いずれも本学入試情報ホームページに掲載します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※可否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

最終選考合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期間内に延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日（月）16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

※表紙裏 入試共通の注意事項を必ずご確認ください。

経済学研究科 [社会人入試 (A 日程・B 日程)]

① 募集人員

経済学研究科 経済学専攻 社会人入試 (A 日程) 若干名
社会人入試 (B 日程) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	社会人入試 (A 日程)	社会人入試 (B 日程)
出願資格照会期間	2024年7月9日(火) ～7月11日(木)	2024年11月19日(火) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	7月9日(火) ～7月18日(木)	11月21日(木) ～12月2日(月)
出 願 期 間	7月16日(火) ～7月18日(木)	11月28日(木) ～12月2日(月)
試 験 日	9月4日(水)	2025年2月18日(火)
合 格 発 表 日	9月12日(木)	2月25日(火)
入学手続締切日	10月4日(金)	3月6日(木)
延納分納入締切日	2025年2月27日(木)	—

③ 出願資格

1. 学校教育法第83条に定める大学を卒業した後、2年以上経過し、かつ出願時に実務経験が2年以上ある者
2. 本研究科において、個別の入学資格審査により、上記出願資格1の者と同等の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科(3年制)の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに申し出てください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 入学者の選考は、書類審査、筆記試験及び面接試験によって決定します。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

【重要・要確認】

出願期間前に、希望する指導教員に連絡を取り、研究・指導体制の確認を終えるようにしてください。
(教員の退職・異動・長期研修等の理由により、指導できない場合があります。)

志願者は、次の(1)から(9)の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。

郵送の場合は、封筒に「経済学研究科出願書類」と朱書し、本学アドミッションセンター（〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1）宛に簡易書留（かつ速達扱い）で送付してください（締切日必着）。海外から郵送する場合は、EMS等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業者は、(3)、(5)の書類を必要としません。

- (1) 入学志願票（本学所定の用紙）（本学の卒業者は、演習名を志願票に記入してください）
 - ・入学志願票に記入する指導教員については、「大学院案内」を参照してください。
 - ・「社会人入試」の場合は、「専修コース」に所属となります。詳しくは、併せて掲載している資料を参照してください。
- (2) 写真票・受験票（本学所定の用紙）
- (3) 成績証明書（学部）（※）
- (4) 履歴書及び研究計画書（大学卒業後に経験した職務及び研究との関係について、詳しく記してください。研究計画書はA4用紙にワープロで1,000字以内）
- (5) 卒業証明書（学部）（※）
- (6) 外国籍の者は、①住民票（居住する地方公共団体が発行したもの）又は②パスポートのコピー
- (7) 入学検定料振込金受取書（提出用）
- (8) 写真1枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください）
- (9) 外国送金依頼書本人控のコピー（日本国外の銀行から外国送金した場合）

※証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

6 入学検定料（35,000円）

- ①本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④入学検定料振込依頼票のコード欄には、「21」と記入してください。
- ⑤振込期間外は取扱いません。
- ⑥納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

7 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

試験日3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

8 学力試験

筆記試験	小論文 9:40～11:40	
	英語 12:40～13:40	辞書を貸与します。
	面接試験 14:30～	受験科目及び研究計画に関する口述試験とします。

9 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※可否に関するお問合せには、一切応じません。

10 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期間内に延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日(月)16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

経営学研究科 [社会人入試 (A 日程・B 日程)]

① 募集人員

経営学研究科 経営学専攻 社会人入試 (A 日程) 若干名
社会人入試 (B 日程) 若干名

② 試験日程

入 試 区 分	社会人入試 (A 日程)	社会人入試 (B 日程)
出願資格照会期間	2024年7月8日(月) ～7月10日(水)	2024年11月19日(火) ～11月22日(金)
入学検定料振込期間	7月9日(火) ～7月18日(木)	11月21日(木) ～12月2日(月)
出 願 期 間	7月16日(火) ～7月18日(木)	11月28日(木) ～12月2日(月)
第 1 次 選 考 日	書類審査	書類審査
合格発表日(第1次選考)	8月23日(金)	2025年1月24日(金)
最 終 選 考 日	9月3日(火)	2月21日(金)
合格発表日(最終選考)	9月6日(金)	2月27日(木)
入学手続締切日	10月4日(金)	3月6日(木)
延納分納入締切日	2025年2月27日(木)	—

③ 出願資格

1. 学校教育法第83条に定める大学を卒業した後、2年以上経過し、かつ出願時に実務経験が2年以上ある者
2. 本研究科において、個別の入学資格審査により、上記出願資格1の者と同等の学力があると認められた者で、入学時に22歳に達するもの

※最終学歴が中国の大学の専科(3年制)の場合には、出願資格がありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は、出願を認めます。

上記出願資格について疑問がある場合は、あらかじめ出願資格の認定審査を行いますので、出願資格照会期間内に本学アドミッションセンターに申し出てください。

身体の機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格照会期間内に必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。

④ 選考方法

1. 第1次選考は出願書類に基づく選考、最終選考は筆記試験及び面接試験による選考によって決定します。
2. 試験の成績によっては、募集人員に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

⑤ 出願手続

入学志願票に記入する指導教員については、退職等を理由に指導を担当できない場合があるため、経営学研究科ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/g-man/>) にて確認してください。

志願者は、次の(1)から(11)の書類を一括して、出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。窓口提出の場合は、出願期間の窓口受付時間内に本学アドミッションセンター窓口までお持ちください。郵送の場合は、封筒に「経営学研究科出願書類」と朱書きし、本学アドミッションセンター(〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1)宛に簡易書留(かつ速達扱い)で送付してください(締切日必着)。海外から郵

送る場合は、EMS 等の国際郵便を利用し、出願期間最終日までに必着となるよう余裕をもって郵送してください。

一度提出した書類は原則として返還しません。

ただし、本学の卒業者は、(4)、(6) の書類を必要としません。

- (1) 入学志願票 (本学所定の用紙)
- (2) 写真票・受験票 (本学所定の用紙)
- (3) 職務経歴書 (1000 字以内、原則として日本語ワープロ使用、コピー可)
- (4) 成績証明書 (学部) (※1)
- (5) 研究計画書 (大学院において研究したいテーマについて 6,000 字以内、原則として日本語ワープロ使用、コピー可)
- (6) 卒業証明書 (学部) (※1)
- (7) 外部の英語資格・検定試験の成績を証明する書類 (原本) (※2)
- (8) 外国籍の者は、①住民票 (居住する地方公共団体が発行したもの) 又は②パスポートのコピー
- (9) 入学検定料振込金受取書 (提出用)
- (10) 写真 1 枚 (縦 4cm × 横 3cm、3 か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像 (顔等) を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。裏面に氏名を明記し、写真票に貼付してください)
- (11) 外国送金依頼書本人控のコピー (日本国外の銀行から外国送金した場合)

※1 証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください (原本も必ず提出してください)。

提出書類記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類 (戸籍抄本等) を添付してください。

※2 英語資格・検定試験の成績証明書として必要な書類は以下のとおりです。いずれか 1 つを提出してください。また、出願時には、4 技能 (Listening, Reading, Speaking, Writing) の成績提出が必要です。

試験の種類	成績証明書
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
英検	合格証明書又は英検 CSE スコア証明書
TOEFL iBT®	Official Score Reports (Institutional Score Report) 又は Test Taker Score Report
IELTS (Academic Module のみ)	Test Report Form
TEAP	OFFICIAL SCORE REPORT
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT
ケンブリッジ英語検定	認定証 (Certificate) 又は結果ステートメント (Statement of Results)
Linguaskill (リンガスキル)	Test Report
TOEIC® L&R 及び TOEIC® S&W (いずれも IP 除く)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

※異なる実施回の 4 技能のスコアを組み合わせて提出することはできません。同一実施回のスコアを提出してください。ただし、① TOEIC® L&R と TOEIC® S&W は異なる実施回のスコアを提出できます (L と R、S と W はそれぞれ同一実施回のスコアを提出してください)、② TOEFL iBT® の MyBest® スコアも利用できます。

※全て出願時に取得後 2 年以内のものを有効とします。

※ GTEC は、4 技能のオフィシャルスコアに限ります (CBT タイプと検定版)。

※ GTEC は、セサメント版のスコアは利用できません。

- ※ 英検は、取得した級の合格に加えて、CSE スコアが基準点以上の場合のみ対象となります。
- ※ 英検は、英検（従来型）、英検 S-CBT・英検 S-Interview のスコアも利用できます。
- ※ TOEFL ITP[®]、TOEFL Junior[®]、TOEFL Primary[®] のスコアは利用できません。
- ※ TOEFL iBT[®] Home Edition のスコアは利用できます。
- ※ IELTS（Academic Module のみ）は、IELTS（ペーパー版）及び IELTS（コンピューター版）も利用できます。
- ※ ケンブリッジ英語検定は、for schools、Linguaskill（リンガスキル）のスコアも利用できます。
- ※ TOEIC[®] Speaking のみ、TOEIC[®] Writing のみの単体受験のスコアは利用できません。
- ※ TOEIC[®] Tests の団体特別受験制度（IP テスト）のスコアは利用できません。また、TOEIC Bridge[®] L&R 及び TOEIC Bridge[®] S&W のスコアについては、制度によらず利用できません。
- ※ Official Score Reports（Institutional Score Report）の直送を申し込む際に必要となる本学の Institution Code は「0408」です。なお、本学に到着するまで 4～6 週間程度かかるとされています。出願期間最終日までに到着するよう余裕をもった日程で手続を行ってください（スコアは、出願期間前に到着しても構いません）。また、ETS アカウントの [My TOEFL Home（個人アカウントページ）](#) からスコアの画面を出力し提出することは認められません。
- ※ TOEIC[®] L&R 及び TOEIC[®] S&W は、それぞれの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE を提出してください。2023 年 4 月以降の実施回については原本があれば原本を、原本がなければ「デジタル公式認定証」を自身で印刷したものを提出してください。

⑥ 入学検定料（35,000 円）

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼票を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。なお、りそな銀行本・支店窓口からの場合、手数料は無料です。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 入学検定料振込依頼票のコード欄には、「22」と記入してください。
- ⑤ 振込期間外は取扱いません。
- ⑥ 納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（59 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。
- ⑦ 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、外国送金により入学検定料を振り込んでください。55 頁「外国送金による入学検定料の振込について」の内容をよく読み、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクリーンデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。

⑦ 受験票

出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

第 1 次選考の合格発表日 3 日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

⑧ 学力試験

【第1次選考】

書類選考	出願書類に基づく選考
------	------------

【最終選考】 ※第1次選考合格者のみ受験可能

筆記試験	外国語 9:00～9:45	英語（辞書持込可。なお、経済英和辞典や電子辞書も可能。）
	専門科目 10:00～11:30	出願時にマーケティング、会計学、経営科学、経営学（経営組織・管理系）、経営学（企業戦略・企業経済学系）、経営史の6科目のうち1科目を選択してください。
	面接試験 13:30～	専門科目その他について

⑨ 合格発表

本学入試情報ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>) に合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。

※第1次選考、最終選考いずれも本学入試情報ホームページに掲載します。

※欠席者及び不合格者には通知しません。

※合格発表日に速達で投函します。到着は翌日以降です。

※可否に関するお問合せには、一切応じません。

⑩ 入学手続（入学手続の詳細は、合格者宛に送付する「入学手続要項」を参照してください。）

最終選考合格者は、入学手続締切日までに納付金を納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください（締切日消印有効）。締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

※2025年度入学者の納付金は、本冊子（学生募集要項）作成時には未定のため、入学手続要項に記載します。参考までに56頁の2024年度入学者納付金をご覧ください。

※入学手続時納付金は、原則として入学手続締切日までに全額を一括納入してください。ただし、A日程については、入学金を入学手続締切日までに納入し、その他の費用（授業料等）を延納分納入締切日まで延期して納入することができます。なお、この期限までに延納分が納入されなかった場合には、入学が取り消されますので注意してください。

入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日(月)16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

○外国送金による入学検定料の振込について

出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、以下のとおり、外国送金により入学検定料を振り込んでください。

【振込先】

送金種類 (Transfer Type)	海外向電信送金 (Overseas Transfer)	
支払方法 (Payment Method)	通知払 (Advise and Pay)	
円為替取扱手数料 (Lifting Charge)	依頼人負担 (Remitter's Account)	
送金金額 (Amount)	入学検定料+外国向け送金の際にかかる手数料	
送金目的 (Purpose)	入学検定料 (Screening Fee)	
連絡事項 (Message)	※送金人 (Remitter) が志願者本人でない場合は、志願者本人の氏名 (アルファベット) を記入してください。	
送金先	銀行名 (Bank Name)	三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank,Ltd.)
	支店名 (Branch)	高田馬場支店 (Takatanobaba Branch)
	口座番号 (Account Number)	2059039
	受取人 (Beneficiary)	Gakkohojin Gakushuin
	銀行住所 (Bank Address)	〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-2-3 3-2-3,Takatanobaba, Shinjuku-ku,Tokyo Japan 169-0075
	スウィフトコード (Swift Code)	BOTKJPJT

【注意】

- ① 振込時に発生する振込手数料等 (日本の「三菱 UFJ 銀行」での円為替取扱手数料 (2,500 円) + 海外の銀行における送金手数料 (銀行によって異なります)) は、志願者にてご負担いただきます。
 - ※ ご負担いただく金額は、入学検定料 (35,000 円) + 円為替取扱手数料 (2,500 円) + 送金手数料 (α) = 37,500 円 + α となります。
 - ※ 払込時の書類にて、円為替取扱手数料は「依頼人 (受験生) 負担」であることを必ず明記してください。
 - ※ 「依頼人」欄には、必ず志願者の氏名 (アルファベット) を明記してください。
 - ※ 銀行によって円為替取扱手数料等の扱いが異なります。振込を行う際、本学に着金する金額が、必要な金額に対して過不足がないかを銀行担当者によく確認のうえ、振込金額を指定してください。
- ② 海外の銀行より日本の三菱 UFJ 銀行へ振込する場合、海外の銀行の東京支店を経由する必要はありません。直接日本の三菱 UFJ 銀行高田馬場支店へ振り込むよう、銀行の担当者に伝えてください。海外の銀行の東京支店を経由すると余分な取扱手数料がかかり、本学への入金に不足金が生じますので注意してください。
 - ※ 必ず、銀行担当者に本学口座に不足がないよう振込ができるか確認してください。
- ③ 金額に不足がある場合、出願は受け付けられません。
- ④ 日本国内からの代理振込も可能です。その場合は、事前に本学アドミッションセンターにご連絡のうえ、振込の際は、必ず「依頼人」欄に志願者の氏名 (アルファベット) を明記してください。
- ⑤ 送金に日数を要する可能性があることを考慮して、余裕をもって送金してください。入学検定料は、出願期間前でも受け付けます。
- ⑥ 入学志願票の「日本国外の銀行から外国送金」に○印を記入して、必ず外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類に同封してください。なお、「本人控」の原本は、大切に保管してください。
- ⑦ 入学検定料を海外に返還することとなった場合、発生する手数料 (円為替取扱手数料 (下表を参照) と支払銀行手数料 3,000 円) は、志願者の負担となります。

〈参考：送金金額と円為替取扱手数料〉

送金金額	円為替取扱手数料
8,000 円以上 500 万円未満	2,500 円
3,000 円以上 8,000 円未満	送金金額 ÷ 2 - 1,500 円
3,000 円未満	無料

入学者納付金について

2025 年度入学者の納付金は確定していないため、参考として 2024 年度入学者納付金を示します。

2025 年度入学者の納付金が確定する以前に入学手続を必要とする場合は、2024 年度の納付金を納付していただきますが、確定後に差額が生じたときは、その金額及び納付方法について入学手続者あてに通知します。

参 考

2024 年度入学者納付金

博士前期課程

(単位 円)

区 分		法 学 研 究 科		経 済 学 研 究 科	
		政治学研究科		経営学研究科	
費 目					
入 学 金		150,000		150,000	
授 業 料 第 1 期		254,000		254,000	
授 業 料 第 2 期		※ 254,000		※ 254,000	
研 究 実 験 費		—		—	
施 設 設 備 費		198,000		198,000	
輔 仁 会 費		1,200		1,200	
学 会 費		2,500		—	
1 年次	入学手続時納付額	605,700		603,200	
	第 2 期納付額	※ 254,000		※ 254,000	
	合 計	859,700		857,200	
2 年次以降	第 1 期納付額	455,700		453,200	
	第 2 期納付額	254,000		254,000	
	合 計	709,700		707,200	

※第 2 期分の振込依頼書は、9 月中旬に保証人宛に送付いたします。

注意 1. 2 年次以降の納付は、毎年第 1 期分を 4 月、第 2 期分を 9 月の年 2 回に分けて行います。なお、4 月に年額を 1 回で納付することもできます。

2. 上記納付金のうち、授業料及び施設設備費については、博士前期課程在学中は同額とします。

授業料及び施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。

寄付金 本学では、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

博士後期課程

(単位 円)

区 分		法 学 研 究 科		経 済 学 研 究 科	
		政治学研究科		経営学研究科	
費 目					
入 学 金		150,000		150,000	
授 業 料 第 1 期		240,000		240,000	
授 業 料 第 2 期		※ 240,000		※ 240,000	
研 究 実 験 費		—		—	
施 設 設 備 費		186,000		186,000	
輔 仁 会 費		1,200		1,200	
学 会 費		2,500		—	
1 年次	入学手続時納付額	579,700		577,200	
	第 2 期納付額	※ 240,000		※ 240,000	
	合 計	819,700		817,200	
2 年次以降	第 1 期納付額	429,700		427,200	
	第 2 期納付額	240,000		240,000	
	合 計	669,700		667,200	

※本学大学院博士前期課程修了後、直ちに同後期課程に入学を許可された者の入学金は免除になります。

※第 2 期分の振込依頼書は、9 月中旬に保証人宛に送付いたします。

注意 1. 2 年次以降の納付は、毎年第 1 期分を 4 月、第 2 期分を 9 月の年 2 回に分けて行います。なお、4 月に年額を 1 回で納付することもできます。

2. 上記納付金のうち、授業料及び施設設備費については、博士前期課程在学中は同額とします。

授業料及び施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。

寄付金 本学では、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

奨学金について

学習院大学大学院博士後期課程給付奨学金について

大学院博士後期課程に在学する大学院生を対象として、納付金負担を軽減し若手研究者の研究活動を奨励することを目的に、給付奨学金を設けています。申請により、授業料の3分の1相当額を奨学金として給付します。

2024年度 大学院入試結果一覧表

課程	研究科	専攻	志願					受験					合格							
			学内 推薦	一般		社会人		計	学内 推薦	一般		社会人		計	学内 推薦	一般		社会人		計
				学習院	他大学	学習院	他大学			学習院	他大学	学習院	他大学			学習院	他大学			
博士前期	法学	法律学	0	0	3			3	0	0	3			3	0	0	1			1
	政治学	政治学	6	1	15			22	6	1	11			18	6	1	5			12
	経済学	経済学	4	0	7	0	1	12	3	0	6	0	1	10	2	0	1	0	0	3
	経営学	経営学	0	0	12	0	0	12	0	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0
博士後期	法学	法律学		0	0			0		0	0			0		0	0			0
	政治学	政治学	1	0	3			4	1	0	3			4	1	0	1			2
	経済学	経済学	0	0	0			0	0	0	0			0	0	0	0			0
	経営学	経営学		2	1			3		2	1			3		1	1			2

2023年度 大学院入試結果一覧表

課程	研究科	専攻	志願					受験					合格							
			学内 推薦	一般		社会人		計	学内 推薦	一般		社会人		計	学内 推薦	一般		社会人		計
				学習院	他大学	学習院	他大学			学習院	他大学	学習院	他大学			学習院	他大学			
博士前期	法学	法律学	0	2	3			5	0	2	2			4	0	0	0			0
	政治学	政治学	2	1	12			15	2	1	8			11	2	1	3			6
	経済学	経済学	1	0	9	0	0	10	1	0	9	0	0	10	1	0	3	0	0	4
	経営学	経営学	1	2	11	0	0	14	1	2	11	0	0	14	1	2	0	0	0	3
博士後期	法学	法律学		0	0			0		0	0			0		0	0			0
	政治学	政治学	1	0	0			1	1	0	0			1	1	0	0			1
	経済学	経済学	0	0	1			1	0	0	1			1	0	0	1			1
	経営学	経営学		2	1			3		2	1			3		2	0			2

2022年度 大学院入試結果一覧表

課程	研究科	専攻	志願					受験					合格							
			学内 推薦	一般		社会人		計	学内 推薦	一般		社会人		計	学内 推薦	一般		社会人		計
				学習院	他大学	学習院	他大学			学習院	他大学	学習院	他大学			学習院	他大学			
博士前期	法学	法律学	3	0	0			3	3	0	0			3	3	0	0			3
	政治学	政治学	5	0	5			10	5	0	3			8	5	0	1			6
	経済学	経済学	0	1	5	0	0	6	0	1	5	0	0	6	0	1	4	0	0	5
	経営学	経営学	4	1	4	0	0	9	4	1	4	0	0	9	4	1	0	0	0	5
博士後期	法学	法律学		1	0			1		1	0			1		1	0			1
	政治学	政治学	0	0	0			0	0	0	0			0	0	0	0			0
	経済学	経済学	1	0	0			1	1	0	0			1	1	0	0			1
	経営学	経営学		1	1			2		1	1			2		1	1			2

入学検定料の返還について

入学検定料返還の対象となる理由

以下のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料（又は過剰納入分）を返還いたします。なお、振込手数料については、返還することができません。

1. 書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
2. 振込期間後に振り込まれた。
3. 過剰納入：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
4. 出願不受理：入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により、出願が受理されなかった。
5. その他：本学が認める特別な理由により、入学検定料返還の対象となった。

入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類①・②を2025年2月末日までに簡易書留で郵送してください。（消印有効）

(宛先) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学アドミッションセンター

※封筒の表面に **入学検定料返還願在中** と朱書きしてください。

- ① 入学検定料返還願（本学所定用紙）
「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入してください。「入学検定料返還願」は本学ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/>）からダウンロードしてください。
- ② C票／振込金受取書（本人保存）
「入学検定料返還願」の裏面に、入学検定料を納入した際のC票／振込金受取書（本人保存）を貼付してください。

入学検定料返還願が受理されてから、指定の口座に入学検定料を振込むまで3週間程度時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。

在留資格の取得について

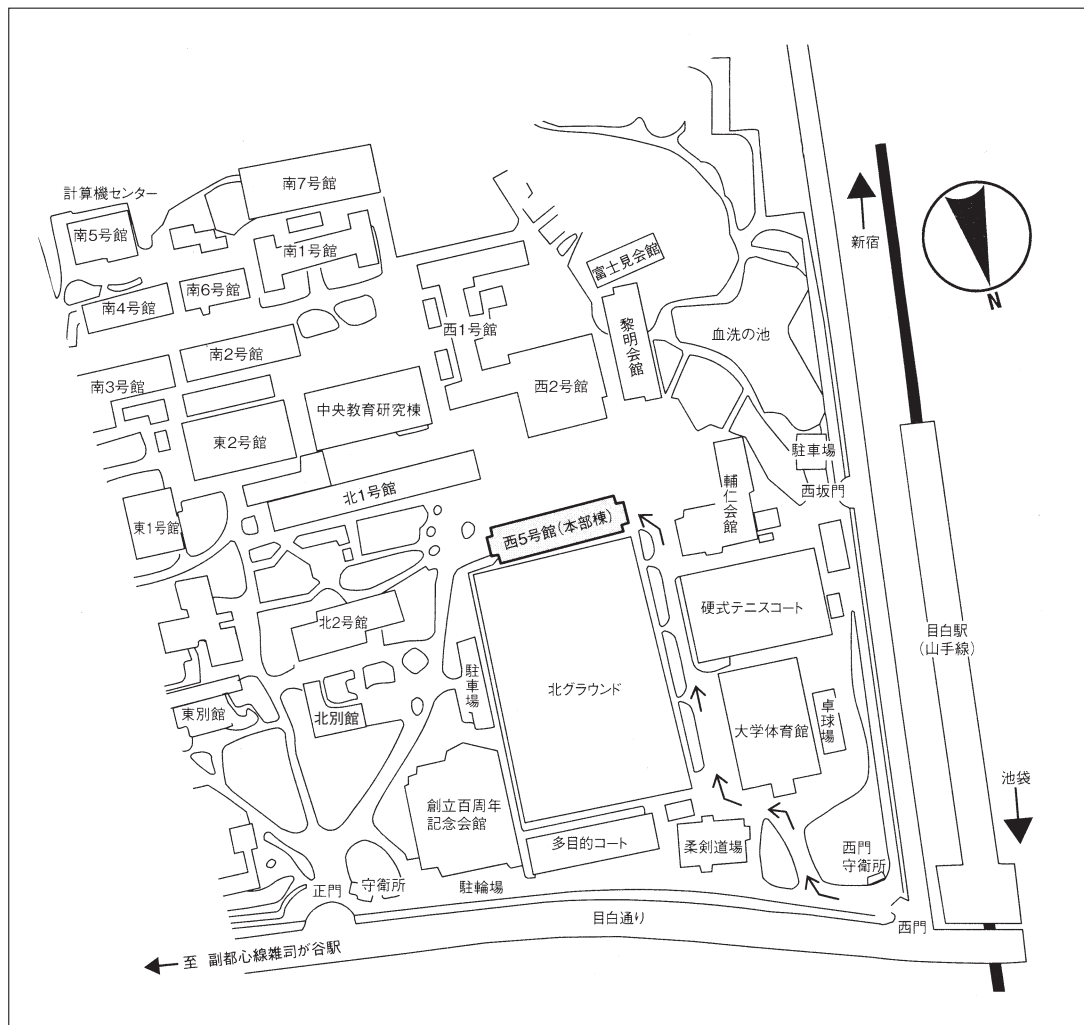
外国人受験生は、原則として入学前に「留学」の在留資格を取得してください。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできますが、授業料減免や奨学金受給の対象になりません（「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません）。在留資格に関する申請書類の発行及び入学許可証の発行手続については、本学ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/residence/>）をご確認ください。

※本学入学に支障のないビザ（有効期限が2025年4月1日以降のもの）を保有していない場合、本学での修学が不可能となります。在留資格審査は、出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。また、入学辞退申込締切日後は、いかなる理由があっても、入学手続時納付金は返還いたしません。

※入学手続時に日本国外に居住し在留資格を有しない者で、所定の期日までに入学諸手続を完了した者は、本学による「在留資格認定証明書」（「留学」）の代理申請を選択することができます。代理申請を選択した者は、「在留資格認定証明書」（「留学」）を大学から受領後、2025年3月31日（月）16:00までに、入学後も有効な「留学」の在留資格を証明する書類（パスポートの顔写真とビザ（査証）のスタンプページのコピー）を提出する必要があります。提出できなかった場合は、本学での修学が不可能となりますのでご注意ください（手続の詳細は上記の本学ホームページをご確認ください）。

なお、2025年3月31日（月）16:00までに入学辞退を申し出た場合は、納入済の入学手続時納付金（入学金を除く。）を返還します。

構内案内図（アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西5号館（本部）建物内4階にあります。）



交通：JR 山手線 目白駅下車徒歩 3 分
東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車徒歩 10 分
*自動車による入構、駐車はできません

※本冊子に関するお問合せは、下記宛にお願いいたします。

学習院大学アドミッションセンター（西5号館4階）

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL (03) 5992-1083・(03) 5992-9226

E-mail adms-enq@gakushuin.ac.jp

窓口受付時間 平日 9:00~11:30、13:00~16:30

土曜日 9:00~12:00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>